

【資料 1】

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】に関するパブリックコメントについて

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】について、パブリックコメントを実施したところ、村民の皆さまから貴重なご意見をお寄せ頂きました。提出頂いた意見を基に、検討委員会の考え方を公表しますが、お寄せ頂いた意見を踏まえながら最終案を決定してまいります。

パブリックコメントの概要

意見募集期間	令和5年1月上旬～1月下旬
閲覧場所	南阿蘇村ホームページ
	公立3保育園
	南阿蘇村子育て支援課
意見提出状況	持参(3)、郵送(1)、FAX(1)、メール(1)
意見総数	6件

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】に対する意見と委員会の回答(案)

番号	項目	意見	回答
1	4、公立保育園のあり方 ② 保育所の統廃合を検討する場合	・統合する事により、送迎に時間がかかると踏まえ、保育料の延長料金の再検討をお願いしたいと思いをしました。	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。 ・保育所の統廃合を検討する場合として、今後も公立保育所として運営していく場合は、より効率が良い施設整備が求められており、築30年以上経過している「はくすい保育園」と「くぎの保育園」の統合が望ましいこととしています。また、この場合は保護者アンケートの「統合しない方がよい」の意見として多かった「保育園が遠くなる可能性がある」等の意見を最大限考慮して、新設統合とし設置場所は両園の中間付近を検討することとしております。 ・送迎する保護者の負担を考慮し、現在の所要時間と大きく乖離することがないように求めています。 (回答 検討委員会)
	4、公立保育園のあり方 ① 保育サービスの充実について	・休日保育については、祝日を伴う連休中、希望時に保育ができるようになると、助かる家庭も多いと思う。(仕事柄、祝日も関係ない場合が多い。希望休みの日数も限られているのできつくなる。)	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。 ・「休日保育」については、保護者アンケートでは「病児保育」に次いで意見の多かった保育サービスとなつていきます。このようなことから、「南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】」において、実施に向けた検討を求めています。 (回答 検討委員会)

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】に対する意見と委員会の回答(案)

番号	項目	意見	回答
2	4、公立保育園のあり方 ②保育所の統廃合を検討する場合	・保育園の統合により、家から保育園までの距離が遠くなってしまふのは、仕事をしながら預ける家庭の大きな問題だと思ふ。(バスの便、時間帯を早めたり、色々な工夫が必要となると思ふ。)	・貴重なご意見ありがとうございます。 ・保育所の統廃合を検討する場合として、今後も公立保育所として運営していく場合は、より効率がよい施設整備が求められており、築30年以上経過している「はくすい保育園」と「くぎの保育園」の統合が望ましいこととしています。また、この場合は保護者アンケートの「統合しない方がよい」の意見として多かった「保育園が遠くなる可能性がある」等の意見を最大限考慮して、新設統合とし設置場所は両園の中間付近を検討することとしております。 (回答 検討委員会)
3	4、公立保育園のあり方 ①保育サービスの充実について	・育児休暇が終わり10/1から仕事復帰するので、10/1までには慣らし保育期間を完了してもらえよう。慣らし保育をスタートしたいと子育て支援課にお願いしたところ、慣らし保育のスタートが10/1からしか出来ませんと言われました。10/1から仕事復帰するので、子育てを本気で支援する気はあります。是非議論して頂き、改善をお願いします。また、一般的に考えて慣らし期間が長すぎます。他の保育所がどんなものか調べてみては？親も仕事復帰しないといけないので、保育所として十分な慣らし保育期間が必要だと考えるのならば、もっと早めから慣らし保育期間をスタートするべきです。統合うんぬんの前に考えるべき子育て支援の課題だと思ひます。	・貴重なご意見ありがとうございます。 ・公立保育園では新たに入園した児童の集団生活への適応等を目的として、通常よりも保育時間を短縮する「慣らし保育」を実施しております。ご指摘のとおり、公立保育園では、従来から就労開始日の属する月から入所し「慣らし保育」を開始する事から、児童が午前中で帰宅しなければならぬ等々、有給休暇の活用や親族の援助を受けていただくなど、各ご家庭に個別に対応をお願いしております。このことから、慣らし保育期間中は通常の勤務形態による就労が困難になる事が多いと考えられます。そのような実情を踏まえ、改善に向け検討してまいります。 (回答 子育て支援課)

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】に対する意見と委員会の回答(案)

番号	項目	意見	回答
4	その他	<p>・少子化が進んでいるから、保育園を減らすよりも、もっと子供が増えるような政策に取り組んで頂き、それでもどうしようもないから、保育園を減らすとして頂きたい。子供も減り、保育園も減り、この先が明るくない。今だからこそ子供が熱が行けるが、保育園が減り、遠く離れたらすぐ迎えに行けるが、保育園が減り、遠く離れたらそれも大変になる。また、同じメンバーで育っていくと問題があった時に、保・小・中と問題が長引く可能性もある。若い世帯を増やす取組や無駄のない財政政策に熱心に取り組んでいただきたいと心から願います。明るい未来に向けてよろしくお願ひします。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。 ・ご指摘のとおり本村においては、少子高齢化が進み10年前に比べ、子どもの数が大きく減少しています。併せて、公立3保育園のうち「はくすい保育園」と「くぎの保育園」は築30年以上経過しており、老朽化による維持補修費が大きな課題となっています。 ・今後も公立保育所として運営していく場合、より効率が良い施設整備が求められておりますので、統合を検討する場合として、「はくすい保育園」と「くぎの保育園」の統合を検討するよう求めています。 (回答 検討委員会)</p>
	<p>・保育の質の保障(安全、スキル、食育etc)と透明性の高い保育(子どもの様子や保育の様子の可視化etc)を実現してほしい。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。 ・公立3保育園においては、保育の方針に基づき質の高い保育を提供することとしておりますが、ご意見の子ども様子や保育の様子の可視化など含め、より良い保育が提供できるように取り組んでまいりますと考えています。 (回答 子育て支援課)</p>	

南阿蘇村公立保育所のあり方【素案】に対する意見と委員会の回答(案)

番号	項目	意見	回答
5	その他	<p>・現時点では、3保育所が統合されるのか、公立なのか、私立なのか等、具体的な計画がないため意見しやすく、今後具体的な構想や選択肢を提示していただいた上で、再度意見を募って頂きたい。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>・南阿蘇村公立保育所のあり方を検討するため、令和4年7月に検討委員会を組織して、これまで保護者アンケートを実施して、【素案】を作成いたしました。ご意見のとおり、アンケートにおいて統合するか、民間なのかといった具体的な提示はできませんでしたが、それぞれの場合を想定してご意見を頂戴したものです。</p> <p>・今後、公立保育所のあり方について検討委員会から村長に答申したあと、決定し公表いたします。その後、保護者に説明することとしております。</p> <p>(回答 検討委員会)</p>
6	その他	<p>・あり方検討委員会のメンバーに関して、村内の職員や議員が多くを占めている。もっと、外部からの専門家や有識者を積極的に入れて検討を進めてほしい。</p> <p>・是非民営化を進めて頂いて、職員の方々の更なる意識向上に繋げて頂きたいと考えております。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>・あり方検討委員会のメンバーについては、村議会から文教厚生常任委員会の正副委員長と公立保育園から各保育園長と保護者代表の方、外部の有識者として1名を選定し、現場とのバランスを考慮して検討委員会を組織しております。</p> <p>(回答 検討委員会)</p> <p>・貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>・保育所の民営化を検討する場合として、【素案】に示しております。併せてより良い保育を提供するため、職員の更なる意識向上に努めて参りたいと考えています。</p> <p>(回答 子育て支援課)</p>